

柏崎刈羽原子力発電所 7号機 プラント全体の機能試験における
タービン駆動原子炉給水ポンプ（A）吐出弁からの漏えいについて

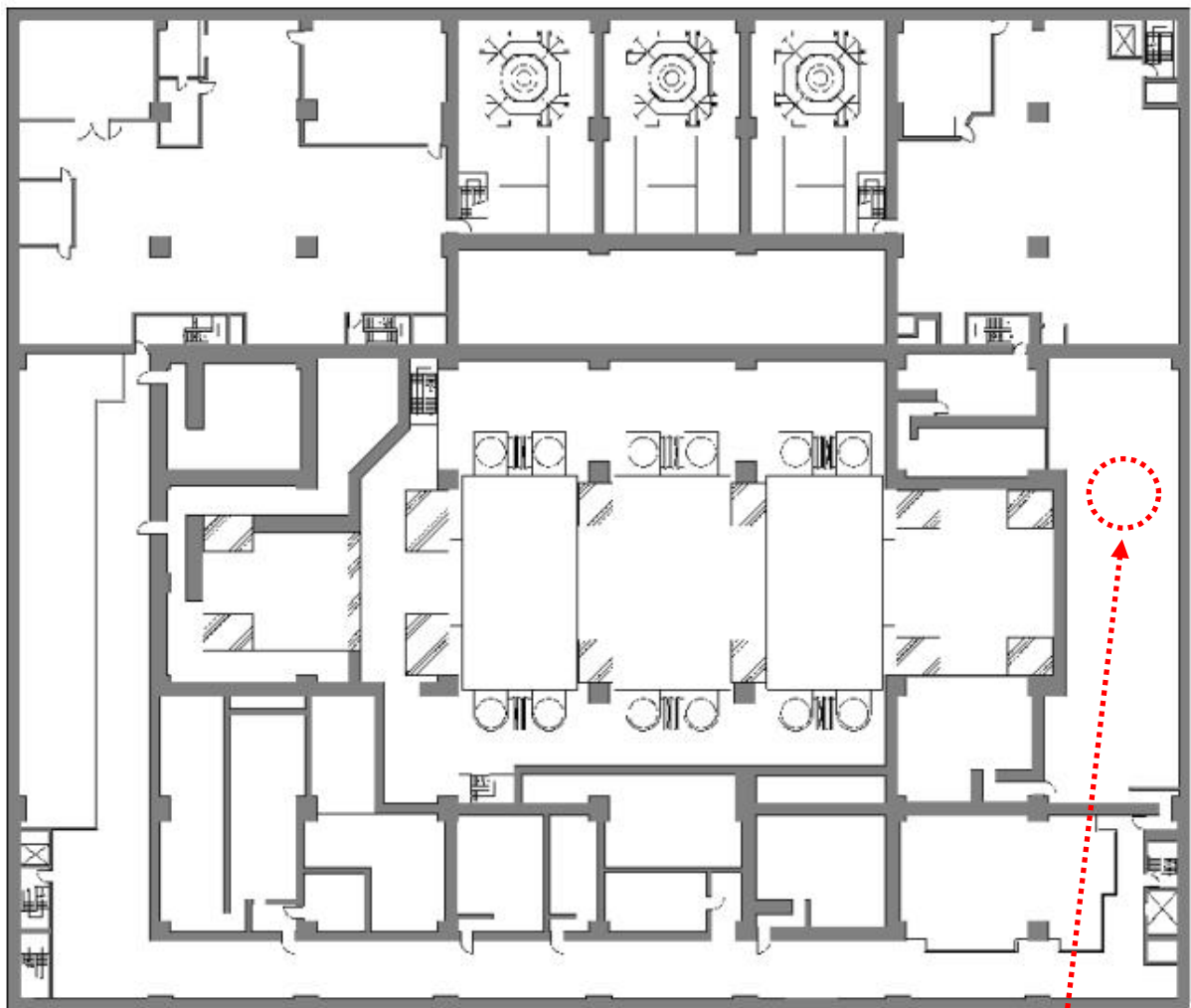
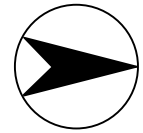
平成 21 年 6 月 6 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所 7号機は、平成 21 年 5 月 8 日よりプラント全体の機能試験を開始し、定格熱出力一定運転中ですが、本日午後 1 時頃、タービン建屋地下 1 階（管理区域内）にあるタービン駆動原子炉給水ポンプ（A）吐出弁上蓋部付近からわずかな湯気状の漏えいがあることを確認しました。その後、弁上蓋の増し締めを行った結果、午後 2 時 40 分頃漏えいは停止いたしました。

建屋内の放射線モニタの指示値に変動はなく、本事象に伴う外部への放射能の影響はありません。

以 上

柏崎刈羽原子力発電所 7号機 プラント全体の機能試験における
タービン駆動原子炉給水ポンプ (A) 吐出弁からの漏えいについて



発生場所
(タービン駆動原子炉給水ポンプ室)

柏崎刈羽原子力発電所 7号機 タービン建屋 地下1階



タービン駆動原子炉給水ポンプ（A）吐出弁